

さかむら しんみん
坂村真民のお墓の行き方

坂村真民のお墓は、宝蔵寺本堂の裏にある、小さな丘の上にあります。墓地のため、特に天候の悪い日は足元にご注意ください。

お墓はココ!



本堂に向かって右側の道からお進みください。



坂村真民プロフィール



坂村真民(1909~2006年)は、わかりやすい言葉と独特の筆跡で人々の心を癒し続けてきた日本を代表する詩人です。50歳のときに宝蔵寺で一遍上人立像と対面し、その志に感銘を受けてから人生の師と仰ぎ、詩作を通してその生き方を追い求め続けました。お寺の一隅には「念ずれば花ひらく」と刻んだ墓石があり、一遍上人生誕の地で安らかに眠っています。

★ **ルート1**



水場前の垣根の横から入って、道なりに上ってください。舗装されていないので、急な斜面では足元にご注意ください。

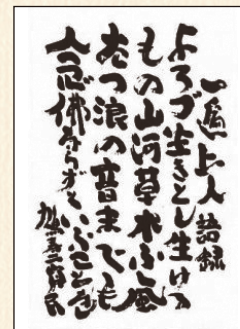
★ **ルート2**



墓地の中間位置にある入口から道なりに上ってください。途中までしか舗装されていないので、急な斜面では足元にご注意ください。

砥部町の坂村真民記念館へもぜひお立ち寄りください！
 一遍上人ゆかりの詩に出会えます。

一遍上人語録
 よろづ生きとし生けるもの、山河草木、吹く風、立つ波の音までも、念仏ならずということなし
 坂村真民



坂村真民記念館

〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南705
 TEL:089-969-3643 月曜休館日(祝日の場合は翌日)
<http://www.shinmin-museum.jp/>

